

## POWER CABLE 7N-PC7300 製品仕様

外形寸法：16.0mm

中心導体：(7N Cu) 0.26φ×100本右燃(赤)・左燃(黒)各1本  
(4.5N Cu) 0.26φ×100本右燃(緑)1本

内シース材質：高分子ポリオレフィン(カーボン含有)  
+タングステン粉末+アモルファス粉末

外シース材質：耐UVポリウレタン

絶縁体：高分子ポリオレフィン系樹脂

シールド：UEW編組シールド

導体抵抗：2.8mΩ/m

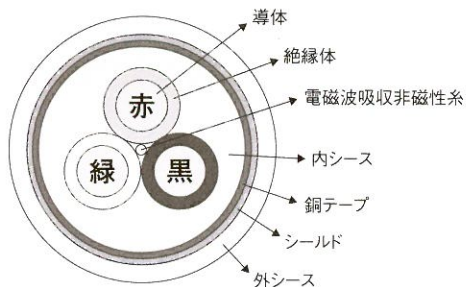
電流容量：50A/VCTF規格

静電容量：12pF/m

※電気安全法適応品

パワープラグ：ベリリウム銅ダブルバフ(鏡面)加工  
(プラチナメッキ+パラジウムメッキ)

IECコネクター：ベリリウム銅ダブルバフ(鏡面)加工  
(プラチナメッキ+パラジウムメッキ)



- 上記の仕様及び外観は改良の為、予告なく変更する事があります。
- 取扱説明書のイラストが一部製品と異なる場合があります。

## 安全にお使いいただくために

製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、以下の注意事項をよくお読みください。

### ■万一、異常が起きたら

煙が出たり、変なにおいや音が出るときはすぐに接続機器の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いてください。  
異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。

### ■電源コードを傷つけない

電源コードの上に重いものをのせたり、コードを機器の下敷きしない。  
電源コードやプラグ部を加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、加熱したりしない。  
コード、およびプラグ部が破損すると火災・感電の原因となります。

### ■プラグ部のカバーは絶対に外さない

プラグを外して分解したり、他のものに交換するなどの改造をすると、火災・感電の原因となることがあります。  
絶対に分解・改造しないでください。

### ■電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らない

コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。  
必ずプラグを持って抜いてください。

## エソテリック株式会社

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

<http://www.esoteric.jp/>

### この製品のお取り扱い等に関するお問い合わせは

AVお客様相談室までご連絡ください。お問い合わせ受付時間は、土・日・祝日・弊社休業日を除く9:30~12:00/13:00~17:00です。

### AVお客様相談室

 **0570-000-701**

一般電話・公衆電話からは市内通話料金でご利用いただけます。

〒206-8530 東京都多摩市落合1-47

電話：042-356-9235 / FAX：042-356-9242

- ナビダイヤルは全国どこからお掛けになっても市内通話料金でご利用いただけます。携帯電話・PHS・自動車電話などからはナビダイヤルをご利用いただけませんので、通常の電話番号にお掛けください。
- 新電電各社をお使いの場合はナビダイヤルをご利用いただけません。その場合はご契約されている新電電各社へお問い合わせいただくか、通常の電話番号にお掛けください。
- 住所や電話番号は、予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

PRINTED IN JAPAN



## POWER CABLE 7N-PC7300

Stressfree-7N (99.99999% Cu)

MADE IN JAPAN

## MADE IN JAPANの真実

6NCuの開発は日本鋳業株式会社（現・日鋳マテリアルズ社）が1985年に研究開発に着手し、1987年に量産化に成功。現在の6N以上の高純度銅の需要の大半は、1997年に開発実用化が図られた高集積度半導体用成の配線素材であり、これに使用されている高純度素材の量産生産者は「日鋳マテリアルズ社」と「三菱マテリアル社」の2社に事実上限られているのが世界的な現状です。実体として高度な品質保証を要求する半導体業界では上記2社の素材以外の高純度銅は製品の量産に用いられていないと考えられます。

アクロリンクはこの2社と提携、分析値保証を受けた真の6N以上のCuを使用する\*世界唯一のケーブルメーカーです。\*2009年10月現在

現在、オーディオケーブルの分野では銅の母材品位を6N、7N、8Nなどと表記されることが多く見られますが、本来、銅の母材品位は差数法で計算されるべきもので、厳密には周期律表の銅以外の全ての金属元素（不純物）を測定し合計を100から差し引いた値が純度として表記されるべきものです。しかし、オーディオケーブルの規格として表示規準がない現状では、どの不純物をカウントし、あるいは除外するかによって品位の計算値（純度表示）は変わってしまいます。つまり、値の高い不純物元素を意図的に仕様対象から外すことすら不可能ではありません。

たとえば、ごく一般的な日本の銅地金（電気銅）は4N5=99.995純度ですが、特に値（含有量）の高い不純物はAg等数元素であり、たとえばそのAgを差数法の対象から外した場合、Agはおおむね10ppm程度ですからすぐにその銅は5Nを超える表示が可能となってしまいます。

アクロリンクがプロデュースしたエソテリックの7Nケーブルは、自主的に規定する7N銅として高度な品質保証を要求する半導体用途と同等の母材生産プロセスによって生産された、厳密に99.99999%以上の純度を有するものであって、金属不純物のトータル数が0.1ppm以下である事を原則としております。純度6N以上の高純度銅の不純物測定にはGD-Msと呼ばれる微量測定装置を用いて大半の分析が行われており分析作業自体も高度なノウハウが必要とされます。

アクロリンクでは、他ブランドに先駆けて数十種におよぶ分析項目の内、音質に影響があると思われる代表的な元素の分析値を公開。圧倒的な品質によって達成したハイスピード&ハイレスポンス、パワフルかつ繊細、ナチュラルな直接音と澄み切った間接音など、全く新しい音表現をすべてのオーディオファイルに向けて発信して行きます。

## 独創のストレスフリー7NCu

ストレスフリー加工は7N素材同様に大きな特長であり、基幹技術でもあります。純度を高め、結晶粒を大きくし、原子配列を極めて健全に仕上げた素材であっても、様々な段階で曲げなどの外部応力が加わることを避けることはできません。この際、歪み欠陥と呼ばれる乱れが生じる場合があります。

通常、伸線加工時にはアニール加工を施して結晶粒の成長を促し、大きな組織に還元しますが、問題はリールに巻かざるを得ない流通過程や配線時にも同様に外部応力が加わる点です。

エソテリックのストレスフリー製品は独自の特殊焼鈍処理と高純度銅の特性により、あまりに大きな外部応力でない限りセルフアニール現象で組織を健全な状態に復元することを実現。伸線加工後の加熱処理時点で原子配列の転移は通常の4N銅に比べ1/10倍のオーダーを達成、結晶粒の数も1/80~1/100となっています。さらに電流が流れることによってエージング=セルフアニール環境が促進され残留歪が減少し組織が健全に回復して、より高音質化するのです。

## 遥かな洗練を経てさらなる高みへ。澄み切った空間へ音が解き放たれてゆく。進化するワールド・リファレンス、7N-PC7300誕生。

オーディオケーブルの世界は電圧伝送/電力伝送といった伝送方式の違いに関わらず、その素材や構

造、デザインによって音質に違いが生じることは、様々なブランドから数えきれないほどの製品が供給されていること自体が証明しています。パワーケーブルでは、発電所からの電力供給の過程を考えれば最後のわずか1.5mほどにおける“違い”。しかしながら、全く別次元といえるほどに機器の再生音質が変化する現象を幾度となく経験しているオーディオファイルには、パワーケーブルが至上の音質を追求するための重要なコンポーネントであることは、すでに広く認知されているのではないのでしょうか。ケーブル導体の純度を高めることはもちろん、ケーブルを構成する様々な要素の吟味、絶縁体や被覆など細部にいたるまでの徹底したこだわりが、ブランド・フィロソフィーを体現するサウンドデザインの妙技につながるのです。エソテリックが企画しアクロリンクが供給する高純度Cu、加えて画期的なセルフアニールを実現するストレスフリー加工。結晶粒を大きくして伝送歪みを極小化し、結晶の方向性を揃えることによる高音質の実現など、関連技術もすでに安定的に確立されています。7N-PC7300で使用する高純度Cuはさらに純度を高めた、まさしくハイエンドビュアオーディオのための素材であり、世界にも類例のないStressfree7N Cuなのです。

## ケーブルの内部構造にも高次元のノイズ対策を徹底

ホット/コールド導体には前作7N-PC7100同様のStressfree7N Cu素線(0.26φ)100本を撚り上げた至上の構成を継承し、スーパーアニール4.5N Cuアース線を加えた3芯構造としています。ホット側は右撚り、コールド側は左撚りと、それぞれの素線のツイスト方向を逆にするにより、線間歪みをいっそう低減しています。導体の絶縁体は高級素材ポリオレフィン樹脂で被覆、内部シースには外来ノイズの混入防止および内部から発生するノイズを吸収するため、ポリオレフィン樹脂にタングステン粉体とアモルファス粉体、さらにカーボンを練り込んだハイブリッド高分子ポリオレフィン素材を採用。オーディオ用ケーブルではエソテリックが唯一採用しているもので、静電誘導によるノイズや電磁波ノイズも強力に吸収します。また銅マイラーテープとUEW被膜編組銅線による2重のシールド層を設ける徹底したノイズ対策構造とするほか、UVポリウレタンで外被覆を構成し、経年変化を防いでいます。低周波から高周波まであらゆるノイズを幅広く吸収。濁りがなく、広大なダイナミックレンジとともに抜けがよく力感のある低域再生を実現しています。

## パワープラグおよびIECコネクターはESOTERICパワーケーブルの最高特性を引き出すためにスペシャルオーダーで設計

次世代ハイエンド・ケーブルの頂点を極める製品に相応しいリファインを加え、より一層の高音質を追及したエソテリック特製パワープラグ/IECコネクター。

接点部には、高い伝導性と強靱な機械的特性を誇るベリリウム銅を採用。プラグのブレード外形は厚さ1.0mm、幅6.0mmとして十分な接触面積を確保し、熱処理によってさらに剛性を高め、耐荷重8kg以上の機械的特性を得ています。

パワープラグの接触部分には鏡面並みの平滑性を出すために、パフ仕上げを2度行った後0.5μmのプラチナメッキ後に0.3μmのパラジウムメッキで仕上げられています。音質に対する優位性はもちろんのこと接触抵抗の増大を防ぐと共に耐食性に富み、耐摩耗性などの経年変化の防止にも大変優れています。本体部分には特殊樹脂をNC旋盤で削り出し、振動を分散・吸収するスリット入りのボディと削り出しアルミリング、カーボンケブラーコンポジットスリーブなどにより内部、外部振動などの不要振動を極力排除。これらのコラボレートされたノウハウにより、7N-PC7300の最高特性を引き出し、コンポーネントの高解像度、低域のトランジエント特性、さらに音場空間情報などの持てる性能を極限まで高めます。

ハイエンドオーディオには、ミドルクラスとはある意味全く異なる世界があります。しかし、機器の能力を十全に引き出し、その音世界を描き切るにはオーディオファイルの豊かな経験とテクニックが求められます。さらなる進化・深化をとげた7N-PC7300が、システムから最高のパフォーマンスを引き出すパワーケーブルの決定版となること、それがエソテリックの願いです。